

【決算委員会】

(1) 審議概観

〔平成7年度決算外2件の審査〕

平成7年度決算及び国有財産関係2件は、第140回国会（常会）の召集日である平成9年1月20日に提出された。このうち7年度決算については、9年2月3日の本会議において大蔵大臣からその概要報告を受け、質疑を行った後、同日、委員会に付託され、国有財産関係2件については、9年2月4日に委員会に付託された（7年度決算外2件の概要については『第140回国会参議院審議概要』90ページ及び357ページ参照）。

委員会においては、第140回国会の9年2月5日、大蔵大臣から平成7年度決算外2件の概要説明を、会計検査院長から平成7年度決算検査報告及び平成7年度国有財産検査報告の概要説明を、それぞれ聴取した後、同国会において、全般的質疑2回、省庁別審査1回が行われた。続いて、第140回国会閉会後に、省庁別審査が7回行われた。

第140回国会閉会後に行われた質疑の主な項目は、①米軍の神奈川ミルクプラントの移設問題、②「一人医師医療法人」に対する保険の適用漏れ、③障害者雇用をめぐる人権侵害事件、④財政構造改革と今後の公共事業の在り方、⑤首都高速道路公団の入札談合事件とその後の対応、⑥東京湾横断道路の開通に伴う航路廃止交付金、⑦国鉄長期債務等の処理、⑧国有林野事業の累積債務問題、⑨会計検査院法の見直し、⑩「もんじゅ」を始めとする動燃の原子力施設における一連の事故、⑪動燃東海事業所ウラン廃棄物貯蔵施設の不適切な管理と同施設に係る予算要求の問題、⑫基盤技術研究促進センターの出資金回収の状況とその問題点、⑬地方財政の悪化とその健全化に向けての取組、⑭総会屋対策、等である。

(2) 委員会経過

○平成9年7月8日（火）（第140回国会閉会後第1回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 平成7年度決算外2件中、外務省及び防衛庁関係について池田外務大臣、久間防衛庁長官、防衛庁、外務省、防衛施設庁、会計検査院及び内閣法制局当局に対し質疑を行った。

○平成9年7月9日（水）（第140回国会閉会後第2回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 平成7年度決算外2件中、厚生省、労働省、環境庁及び環境衛生金融公

庫関係について小泉厚生大臣、岡野労働大臣、石井環境庁長官、厚生省、会計検査院、労働省、外務省、環境庁、通商産業省、海上保安庁、文部省、社会保険庁及び運輸省当局に対し質疑を行った。

○平成9年7月31日（木）（第140回国会閉会後第3回）

○平成7年度決算外2件中、建設省、北海道開発庁、沖縄開発庁、国土庁、住宅金融公庫、北海道東北開発公庫及び沖縄振興開発金融公庫関係について稲垣国務大臣、伊藤国土庁長官、亀井建設大臣、北海道開発庁、建設省、国土庁、沖縄開発庁、自治省、会計検査院、大蔵省及び国税庁当局に対し質疑を行った。

○平成9年9月3日（水）（第140回国会閉会後第4回）

○平成7年度決算外2件中、農林水産省、運輸省及び農林漁業金融公庫関係について古賀運輸大臣、藤本農林水産大臣、運輸省、大蔵省、郵政省、林野庁、会計検査院、建設省、水産庁、外務省、農林水産省、環境庁、食糧庁、労働省、科学技術庁当局及び参考人日本中央競馬会理事長浜口義曠君に対し質疑を行った。

○平成9年9月4日（木）（第140回国会閉会後第5回）

○平成7年度決算外2件中、皇室費、国会、会計検査院、内閣、総理府本府、大蔵省、総務庁、国民金融公庫、日本開発銀行及び日本輸出入銀行関係について武藤総務庁長官、梶山内閣官房長官、三塚大蔵大臣、疋田会計検査院長、中島人事院総裁、総理府、内閣法制局、総務庁、自治省、内閣官房、人事院、郵政省、大蔵省、林野庁、会計検査院、水産庁、厚生省、法務省、防衛庁及び外務省当局に対し質疑を行った。

○平成9年9月17日（水）（第140回国会閉会後第6回）

○平成7年度決算外2件中、文部省、郵政省及び科学技術庁関係について町村文部大臣、谷垣科学技術庁長官、自見郵政大臣、郵政省、環境庁、文部省、会計検査院、科学技術庁、厚生省、建設省、労働省、資源エネルギー庁当局、参考人動力炉・核燃料開発事業団理事長近藤俊幸君、同事業団理事井田勝久君及び同事業団理事中野啓昌君に対し質疑を行った。

○平成9年9月18日（木）（第140回国会閉会後第7回）

○平成7年度決算外2件中、法務省、自治省、警察庁、裁判所及び公営企業金融公庫関係について上杉国務大臣、下稲葉法務大臣、自治省、総理府、郵政省、警察庁、法務省、最高裁判所、厚生省、海上保安庁及び外務省当局に対し質疑を行った。

○平成9年12月12日（金）（第1回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 平成7年度決算外2件の継続審査要求書を提出することを決定した。
- 平成7年度決算外2件の審査並びに国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査のため政府関係機関等の役職員を閉会中必要に応じ参考人として出席を求めることを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

(3) 付託議案審議表

- ・予備費等承諾を求めるの件（2件）

件名	先議院	提出月日	参議院			衆議院		
			委員会付託	委員会議決	本会議議決	委員会付託	委員会議決	本会議議決
平成8年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書	衆	9. 5. 27 (第140回国会)				9. 9. 29	継続審査	
平成8年度特別会計予算総則第14条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書	〃	5. 27 (第140回国会)				9. 29	継続審査	

- ・決算その他（3件）

備考欄記載事項は本院についてのもの

件名	提出月日	参議院			衆議院		
		委員会付託	委員会議決	本会議議決	委員会付託	委員会議決	本会議議決
平成7年度一般会計歳入歳出決算、平成7年度特別会計歳入歳出決算、平成7年度国税収納金整理資金受払計算書、平成7年度政府関係機関決算書	9. 1. 20 (第140回国会)	9. 2. 3	継続審査				
○第140回国会 9. 2. 3 大蔵大臣報告 継続							
平成7年度国有財産増減及び現在額総計算書	1. 20 (第140回国会)	2. 4	継続審査				
○第140回国会 継続							
平成7年度国有財産無償貸付状況総計算書	1. 20 (第140回国会)	2. 4	継続審査				
○第140回国会 継続							